

活動報告レポート	ASKUL Kodomo Art Project
報告日	2019年2月6日
報告者	特定非営利活動法人 子供地球基金

■被災地の現状

東日本大震災からもうすぐで8年。メディア等で取り上げられることも少なくなってきたてしまいましたが、今でも支援を続けてくれている方々のあたたかいお気持ちに、現地の方はとても支えられていると仰っていました。

ワークショップでは、画用紙に絵を描くワークショップに加え、季節に併せて、うちわやクリスマスオーナメントに絵を描くワークショップを開催。日頃絵を描くことのないものに絵を描くことで、どのように描けばいいのか緊張しつつも、真剣に目を輝かせながら、世界に一つしかないオリジナルうちわやオーナメントを作成してくれました。

毎年ワークショップを開催させてもらっている亙理町の蛍まつりは、7回目の開催となりました。東日本大震災によって被災してしまった亙理町を元気にするために地域の方々が始めた蛍まつり。今では町の風物詩となり、皆がこの日を楽しみにしています。今回もワークショップに100人以上の子どもたちが参加してくれ、夢中で絵を描きました。

児童館で開催するワークショップの日は、子どもたちが心待ちにしている日。一生懸命急いで宿題を終わらせ、ワークショップに参加してくれます。

東北復興を応援するため始まったツール・ド・東北。東北の復興を願い、競技に参加するお父さんやお母さんを待っている間、子どもたちは東北熊本の子どもたちのために、一生懸命絵を描いてくれました。

■今後の活動

子供地球基金東北の代表を中心に、児童館等にてより地域に密着した形で本年も支援を続けていきます。

熊本では先日再び大きな地震が起き、現地の方々の不安な気持ちは再び高まってしまったことと思います。ワークショップを通じ、少しでも子どもたちが笑顔になれる一時を届けられます様、ご支援くださる皆様のお気持ちと共に、今後とも精一杯活動して参ります。

■2018年5月以降のワークショップ

2018年6月16日 キッズアースホーム東北



2018年7月16日 蛍まつり



2018年7月30日 角田市立西根児童クラブ



2018年8月6日 岩沼市立東児童センター



2018年8月17日 岩沼市立東児童センター



2018年8月17日 角田市立西根児童クラブ



2018年9月16日 ツール・ド・東北



2018年10月19日 角田市立西根児童クラブ



2018年10月20日 キッズアースホーム東北





■支援金の使途

白布	¥7,980/1 枚×70 枚
白画用紙	¥30/1 枚×5000 枚
アクリル絵の具 500ml	¥1,080×700 本
アクリル絵の具 170ml	¥486×1000 本
大きな画用紙	¥105/枚×3000 枚
ポスカ(中字)	¥210/1 本×600 本
ポスカ(太字)	¥262/1 本×600 本
ポスカ(極太字)	¥525/1 本×600 本
ペイント刷毛 水性用	¥345/1 本×100 本
筆	¥115/細 1 本×200 本+¥189/太 1 本×200 本 +¥205/極太 1 本×200 本
うちわ	¥216×100 本
ポスター	¥25×1000 枚
タオル	¥108/3 枚セット×500 セット
ウェットティッシュ	¥425/1 パック×500 パック
ハンドソープ	¥216/袋×100 袋
養生シート	¥2940 x 20 本
色鉛筆 寄贈代	¥1,260×700 セット
子どもたちの飲み物やおやつなど	¥30,000